

様式（第7条関係）



令和 6 年 3 月 25 日

伊那市議会議長 白鳥 敏明 様

会 派 名 日本共産党伊那市議団

経理責任者名 飯島 光豊 印

令和5年度 政務活動費収支報告について

伊那市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

(別紙)

令和5年度 政務活動費収支報告書

会派名 日本共産党伊那市議員団

1 収 入

政務活動費 ¥240,000.- 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	金 額	備 考
調査研究費		
研修費		
広報費	237,232.-	8/28議員団会費137,687-1/15-16187,992-1/54757-1/141/1557-
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費	1,980	2/8自治E提出フォーム作成1,980-
資料購入費		
人件費		
事務所費		

239,212

3 残 額 788 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載してください。

各項目に該当する内容については、参考として裏面に掲載してあります。

令和5年度 (2023年度)

日本共産党伊那市議団
政務活動費

領 収 書 綴

令和5年度(2023年) 政務活動費 帳簿(通帳)

5年 月日	科 目	摘 要	収入金額	支払金額	差引残高
4 25		口座開設	0	0	0
6 20	政務活動費	伊那市入金	240000		240000
8 28	広報費	議員団のつた		137689	102311
11 15		誤記(出)		7000	95311
11 15	広報費	議員団のつた		11550	83761
11 15		誤記(入)	7000		90761
11 15	広報費	議員団のつた		87993	2768
2 28	研修費	書籍の購入(議員団)		1991	777
3 25	資料購入費	送料	11		788
政務活動費入金			240000		240000
広報費				237232	2768
資料購入費				1980	788

領収書



日付: 2023年7月21日
領収書番号: [redacted]

日本共産党伊那市議団 御中

ラクスル株式会社



〒141-0021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケイビル 1F
tel: 03-4577-9200 mail: contact@raksul.com

¥137,689-

但し 商品代として
上記金額を正に受領いたしました。

ご注文番号	商品概要 / 商品仕様	部数	出荷日	金額
[redacted]	(日本共産党伊那市議団だより7月・8月号) チラシ・フライヤー, A3, 両面カラー, 光沢紙(コート), 薄手: 73kg, 折り加工: 2つ折り(センター折り)	21,000部	2023年 7月21日	¥125,172

注文内容:	商品:	¥125,172
注文合計:		¥125,172
消費税:		¥12,517
ご請求合計金額:		¥137,689

お支払い方法: クレジットカード

領 収 書		No. XXXXXXXXXX																							
62	5 年 11 月 15 日																								
日本共産党伊那県議団様																									
金 額	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>0</td> </tr> </table>	百	拾	万	千	百	拾	円			1	1	5	5	0	<table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width: 20px; text-align: center; font-size: 10px;">内 訳</td> <td style="width: 50px; font-size: 10px;">現 金</td> <td style="text-align: center; font-size: 20px;">✓</td> </tr> <tr> <td style="font-size: 10px;">小切手</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="font-size: 10px;">相 殺</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="font-size: 10px;">その他</td> <td></td> </tr> </table>	内 訳	現 金	✓	小切手		相 殺		その他	
百	拾	万	千	百	拾	円																			
		1	1	5	5	0																			
内 訳	現 金	✓																							
	小切手																								
	相 殺																								
	その他																								
但し 1/292 2/1 ポスティングとし 上記の金額正に領収致しました 1500 × 17円																									
収入印紙	株式会社 長野県中日サービス 飯田本社 / 〒395-0074 長野県飯田市松川町2211番地 メルセンビル1階 0263-216750 伊那支社 / 〒399-4511 長野県上伊那郡南箕輪村三本木原8304-221 0263-73669870 松本支社 / 〒399-0033 長野県松本市大字笹賀7209番地3 2階 0263-88909970																								
	扱 印																								

共産党 様

書籍代金の支払いについて

『自治を担う「フォーラム」としての議会』1,991 円（振込手数料 11 円含む）
 上記書籍代金につきまして、2 月 20 日までに現金でお支払いをお願いいたします。
 よろしく願います。

竹中



PDFをダウンロードする

領収書



日本共産党伊那市議団 御中

取引年月日：2023年11月05日(日)

領収書番号：[REDACTED]

宛名を編集する

ラクスル株式会社

下記正に領収いたしました。

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケビル1F

登録番号：T9010401089631

合計金額 (税込) 87,993円

10%対象 87,993円 (内消費税: 7,999円)

注文番号	商品	数量	金額	備考
[REDACTED]	チラシ・フライヤー / A3 / 両面カラー / 光沢紙(コート) / 標準：90kg	21,000部	79,994円	出荷予定日: 2023年11月9日 伊那市議員団だより2023年11月号

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容 商品合計: 79,994円

小計 (税抜) 79,994円

合計金額 (税込) 87,993円

お支払い方法: コンビニ支払い

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

書籍購入代金明細

自治を担う「フォーラム としての議会	単価	冊数	振込手数料	代金	振込手数料 返金額	正 計
伊藤議員	1,980	1	11	1,991	11	1,980
篠塚議員	1,980	1	11	1,991	11	1,980
湯澤議員	1,980	1	11	1,991	11	1,980
田畑議員	1,980	1	11	1,991	11	1,980
原議員	1,980	1	11	1,991	11	1,980
白鳥議長	1,980	1	11	1,991	11	1,980
共産党	1,980	1	11	1,991	11	1,980
令和クラブ	1,980	3	33	5,973	33	5,940
計		10	110	19,910	110	19,800

※

※ゆうちょ銀行の扱い変更のため振替手数料が不用となっていたため返金

ご利用明細票

お取扱日	店番	取扱番号
06-02-21	11021	A93190010
取扱店	イ	
払込口座	*19,800料金	
払込金額	*0	

振替受付票

払込みの証拠となるものは、大切に保存して下さい。消費税率等は含まれません。(ゆうちょ銀行)

入金額 *19,800
おつり *0

通帳・カードの磁気修復や担保定額・定期貯金のお手続きも A T M で！

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

頁 1

TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

¥19,800

行	商 品 名	部 数	定 価	正味	合 計 金 額
1	自治を担う「フォーラム」としての議会	10	1,980		19,800
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
摘要		合 計 10	10%対象金額	10%消費税額	税込金額
			18,000	1,800	19,800

頁 1

TEL 03-3942-2520 FAX 03-3942-2623

¥19,800

行	商 品 名	部 数	定 価	正味	合 計 金 額
1	自治を担う「フォーラム」としての議会	10	1,980		19,800
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
摘要		合 計	10%対象金額	10%消費税額	税込金額
			10	18,000	1,800

振込口座 〇〇〇銀行 江戸川支店 (普) 0733451

日本共産党伊那市議団だより

伊那市議会 6月市議会報告 特集

柳川ひろみ 飯島みつとよ



街頭演説をする日本共産党市議団

補正予算は、6月2日の大雨災害対応や、美原の室内運動場建設工事設計費などを可決

補正予算では、6月2日の大雨による災害対策に3億3千万円余、美原の元伊那清掃センターの跡地に屋内運動場（テニスコート2面分）建設工事実施設計業務委託料6,186万円、地域ブランドアクションプラン推進事業委託料1,500万円、ローカル発信人材育成事業委託料1,000万円、AIチャットボット保守管理委託料300万円、高遠第3・第4保育園建て替えの測量業務委託料199万円、東原工業団地雨水浸透施設整備工事費2億3,500万円などを、審議し可決しました。

党市議は、災害対応の予算案について「高遠浄化センター周辺での河川から土砂があふれたことに関して、河川の水を飲み込めないのか、県道の下のトンネル部分の入口でゴミが詰まったのか、今後に向けて、トンネル手前まで開渠にするなど対応が必要では」と質問しました。

建設部からは「今後、よく原因を精査して対応したい」との答弁がありました。

請願・陳情について

6月定例議会に市民から寄せられた請願陳情の採決のうち、「消費税インボイス制度の実施延期を求める陳情」について党議員は討論で、「インボイス制度は、中小零細業者の廃業や地域経済の衰退に拍車をかける」と採択するよう主張しましたが、5人対15人で不採択となりました。

また、「高齢者・障がい者のためより利用しやすいふれあい交通サービスを求める請願」について党議員は討論で「請願者はぐるっとタクシーやデジタルタクシーの不便な運行の在り方について、市はもう少し業者と検討協議してほしいとの請願だ。市民の声に聞く耳を持たずに、事実上の門前払いである趣旨採択なら、市民は議会を信頼しなくなる」と採択を主張しました。結果は8人対12人で趣旨採択となりました。

党市議団は、あきらめずにこれからも市民の立場で要望の先頭に立って行きます。

6月2日～3日、市内各所で大雨による被害党市議団は市内を視察し議会で質問

大雨災害は、市内西春近南で連続雨量229ミリ、時間雨量で高遠荒町で35ミリなど観測史上でも多くの雨が降りました。耕地関係で137箇所、林道関係で44箇所、道路河川関係で111箇所、水道で1箇所、高遠浄化センターで土砂が構内に流入する被害がありました。

飯島みつとよ・柳川ひろみは、それぞれ高遠・富県・手良中坪などの被災地を視察し、議会の一般質問や経済建設委員会で質問・要請しました。



☆ご意見をお寄せください。

生活相談も受付ます。

柳川ひろみ 電話76-5770

携帯090-9667-5302

飯島みつとよ 電話72-8487

携帯090-8592-8124

2023年7月・8月号

飯島みつとよ 市議会 一般質問 報告

地域農業崩壊の危機から 伊那市農業をどう守るか

いま肥料や資材など農業経費が昨年より異常高騰していますが、米価など農畜産物の価格は低迷しています。特に集落営農法人や認定農家の大規模経営が深刻で、市長に緊急対策を求めました。

また6月豪雨災害により、富県の「伝兵衛井」異常隆起、高遠町の「弥勒一番井」等水路土砂流入、東春近の「提外水田」洗堀崩落など、農地や農業用水路への被害が甚大です。市補正予算とともに、国県への災害事業による復旧を求めました。

飯島みつとよ：直ちに困難を抱える農業者の実情をつかむべきではないか。支援策として市単の圃場整備事業の創設を求めたい。また6月豪雨の被害については、市補正予算とともに国県へ災害復旧を求めるべきでは。

白鳥市長：農業経営圧迫の実情については聞く機会を設けて対応する。圃場整備事業は要望があれば相談にのる。

農林部長：豪雨災害による農業被害は緊急に補正予算で対応する。「伝兵衛井」や「提外水田」復旧は国県に予算補助を求める。



↑東春近三峰川による
水田の洗堀崩落



↑伝兵衛井の異常な隆起

自衛隊への 個人情報提供問題と除 外申請につ いて

私の3月議会の一般質問で、伊那市は住民基本台帳の18歳と22歳全員の4情報（氏名・住所・生年月日・性別）を、本人に何の断りもなく自衛隊に提供していることが明らかになりました。そもそも「住民基本台帳法」には自衛隊に情報提供できる仕組みはありません。ところが市長は、「個人情報保護に関する法律」の第69条第2項3号に提供の法的根拠があると言います。しかし対象者の同意もないまま提供するなど、市民の権利利益を不当に侵害することであって、到底許されません。改めて6月議会で追及しました。

飯島みつとよ：伊那市は18歳と22歳全員の4情報を、本人の同意も得ずに自衛隊に提供していると3月議会で明らかになった。市民は提供されていることも、まして除外申請できることも知らされていない。市民の個人情報権利利益の侵害だ。市は対象者本人に直接出向いて周知し、同意を得るべきだ。提供されたくない市民には除外できる権利があるはずだ。

白鳥市長：「個人情報の保護に関する法律」の69条2項3号で提供できると解釈しているが、来年度から松本市など2市のように情報提供を希望しない市民の除外申請を検討する。

総務部長：提供者を含め市民に除外申請を広く周知する為にホームページやそれ以外の方法も検討したい。



18歳と22歳になるあなた 知っていますか？

黙っていたら、あなたの「氏名」「住所」などが伊那市から自衛隊に提供されます

伊那市は昨年度から、自衛隊への自衛官募集事務に係り、18歳と22歳の市民全員の4情報（氏名・住所・生年月日・性別）を、対象者の同意もなくCDベースで提供していることを明らかにしました。しかし、下記の諸点から中止すべきです。

- ① 本件は自衛隊だけを特別扱いにするもので、職業選択は個人の自主志願が基本であり他と異なる対応をするべきではない。
- ② 市は「個人情報の保護に関する法律」第69条第2項3号を提供の法的根拠としているが、本人の権利利益を不当に侵害するおそれがあると認められるので提供できない。
- ③ 本人の同意なしに自衛隊へ名簿を提供することは、憲法第13条で保障された「個人の尊厳」「人格権」「プライバシー権」の侵害。
- ④ これまでは、自衛隊が市役所に直接出向いて住民基本台帳の閲覧を行い、対象者を記載する方法で情報収集をしていた。しかし防衛省・総務省は、自衛隊法施行令第120条に基づき求めることができると「通知」してきたが、県内19市のうち9市は閲覧であり、市の提供には正当性がない。
- ⑤ 提供を望まない市民を名簿から除外する制度がない。

現在の自衛隊は、災害救助だけでなく2015年9月の「安全保障法制」強行によって、海外で武力行使を伴う任務を負い、米軍の作戦支援のため海外の紛争地へ派遣されるようになります。また、「安全保障3文書」改訂により戦闘行為による生命の危機を伴う現状にあります。自衛隊内での死傷事件や、女性隊員への性暴力、セクハラ・パワハラ問題が絶えません。

伊那市は、市民憲章で「かけがえのない命と、平和への願いを伝えます。」と謳い、

「平和都市宣言」も行っています。その立場に立ち戻って、自衛隊への若者の名簿提供は中止すべきです。

平和、いのち、くらしを壊す 大軍拡、大增税に反対する 請願署名にご協力を！

政府は、2022年暮れに「安全保障3文書」を閣議決定、年明けには首相は訪米し、バイデン大統領に軍事費倍増の実行を約束しました。今後、5年間で43兆円を軍事費につぎ込み、長距離巡航ミサイルトマホークをアメリカから大量に購入し、国内の自衛隊の基地を核攻撃にも耐えられる装備を行おうとしています。

軍事費の財源には、東日本大震災の「復興増税」の期間を延長して充てる、医療や介護のための基金を流用するなどの法案を国会へ提案し可決しました。不足する財源は、今後、社会保障費の削減や、高齢者の負担増、消費税増税などが検討されています。

日米両政府は、アメリカ軍海兵隊のオスプレイMV22が沖縄県以外の日本国内の山岳地帯で行う低空飛行訓練で、最低高度を現行の約150mから約60mに引き下げることで合意をしました。長野県内でも飛行訓練が行われる可能性があります。

日本の航空法は最低高度150mです。オスプレイMV22はこれまで沖縄に配備後、何度も墜落している機種です。

日本共産党伊那市議団は、地方自治体の財源確保、市民の暮らしを守るため、大軍拡・大增税に反対しています。ぜひ、署名にご協力ください。

署名用紙 - 憲法を守り・いかす共同センター
(kyodo-center.jp)から検索してください。

署名は、党市議団にお寄せください。



←オスプレイ

柳川ひろみ

市議会 一般質問 報告

マイナ保険証、マイナンバーカードと個人情報保護

政府は、マイナ保険証による他人の医療情報の紐づけが7,279件あったと公表。実際に他人の投薬情報で処方させられそうになった事例も報道されています。他人の医療情報を見たケースが5件あるといいます。

全国保険医団体連合会の調査では、マイナ保険証が「無効」となるなどのトラブルが回答の6割で報告されています。紙の保険証を持っておらず、10割負担の医療費を徴収したケースが206件ありました。

「初診でかかる場合は、医師が他人の情報だと認識することは困難」と医師から批判の声が上がっています。個人情報の保護が心配です。

柳川ひろみ：市内では、マイナ保険証による誤情報が出てきた事例は。国保では、保険情報の誤入力はあるのか。

白鳥市長：今のところ市民から、誤情報、誤入力などは聞いていない。

柳川ひろみ：国の制度改定により、来年10月からマイナ保険証の利用が本格化すれば、さらに混乱は必至です。医療機関では、受付で大渋滞が予測されます。他人の医療情報が紐づけされて治療が行われれば、命の危険さえ発生します。マイナ保険証は廃止するべきではないか。

白鳥市長：誤情報の紐づけ、保険者による誤入力が起こらないよう国から新たな通達があった。マイナ保険証によるメリットもあります。

柳川ひろみ：政府はマイナ保険証を持たない人に「資格確認証を発行する」というが、申請方式では、保険証がない人が発生しかねません。交付方式にすべき。認知症など本人が申請できない場合はどうするのか。高齢者施設や老人保

健施設で「マイナ保険証の預かりは困難」との声も出ています。資格確認証は10割負担なのか。

白鳥市長：マイナ保険証を持たない方には、資格確認証の申請を促す。それでも申請がない場合は職

権による交付もできる規定となっています。資格確認証は今までの負担割合で受診できます。

コメント マイナ保険証が無くても、今までどおり医療機関を受診できます。資格確認証について、政府は申請が無くても交付を検討すると見解を発表しました。マイナ保険証は廃止を。

東部中学校の50mプール 早期に改修を！

東部中学校のプールは漏水で破損し、根本的に直さないと使えない状況です。高額な改修工事が見込まれます。

現在、上伊那で50mのプールがある学校は、東部中・赤穂中・宮田中・箕輪中のみ。民間のプールは25mです。東部中は生徒数も多く（現在728名）市営高遠プールや民間プールなどを利用することは困難。教頭先生からは「生徒数が多いので、50mないと授業は難しい」とのこと。

柳川ひろみ：費用はかかっても50mプールを維持すべき。市営の50mプールを廃止したため、競技団体は南信や上伊那の大会の開催に苦慮しています。早期の対応が必要。東部中のプール改修について今後の方針は。

笠原教育長：学校プールのあり方を検討しプール整備計画を策定する。必要な大きさ形状等を考え決めて行く。競技団体の意見も聞く。



↑壊れた東部中プール

日本共産党伊那市議団だより

伊那市議会 9月市議会報告 特集

飯島みつとよ 柳川ひろみ



伊那市役所1階ロビーの木のおもちゃ

補正予算について

補正予算は、低所得高齢者への燃料費等支援（75歳以上1万円）8176万円、福祉サービス事業者へ物価高騰補助2530万円、子育て世帯への臨時特別給付金（児童1人1万円）1億482万円、ひとり親家庭高校進学準備金（1人5万円）351万円、児童福祉施設への物価高騰支援410万円、燃油高騰に関して施設園芸農家支援921万円、飼料高騰に関して畜産農家支援に285万円、中小企業者への制度資金の返済負担応援900万円、貨物運送事業者への燃油高騰応援350万円、商店街の賑わい創出支援事業200万円、国による新型コロナワクチン接種（希望者全員）1億4012万円などを審議し、可決しました。

その他、昨年度の養護老人ホームの負担金に1575万円、高遠第2・第3保育園建設工事の設計業務委託費1050万円、生活保護の医療扶助費1億円、道路防災事業に2660万円、NPOと連携した子どもの居場所づくり支援に500万円、農地農業施設災害復旧費に1億5900万円、林道施設災害復旧費1億4206万円、公共土木施設災害復旧費に7816万円を審議し可決しました。

請願・陳情『健康保険証廃止の中止を求める意見書』の採択を主張も不採択に！

9月市議会に「国に対し『健康保険証廃止の中止を求める意見書』の提出を求める陳情書（陳情）」が提出されました。日本共産党の議員2名は、採択するようにと討論を行いました。が、他の議員によって不採択となりました。

不採択とした他の議員からは、医療現場の実態とはかけ離れた「利便性」の強調や根拠も示さずに保険証の「不正使用」があるなどの討論がありました。

国の調査でもマイナ保険証利用率は8月の4.7%から9月の4.5%へと落ち込み、5カ月連続減少しています。市民のマイナンバーカード登録率が7割超ですが、マイナ保険証利用率4.5%という数字に国民の不安が表れているのではないのでしょうか。

このまま来年初の保険証廃止に突き進むことは、市民や医療機関に大混乱をもたらすことになり到底受け入れられません。

「ぐるっとタクシー」の運行エリア一部見直しへ

伊那市は9月15日の市議会全員協議会において、「ぐるっとタクシー」の運行エリアの一部見直しを含む実証・システムの最適化等について報告しました。

報告によれば、「新山地区」を見直し、以下のように「春富地区」の運行エリアを変更します。

●西春近地区と富県・東春近地区を合わせ「春富地区」に

（【西春近⇄富県・東春近】が利用可能に）

●新山を「春富地区」へ変更

実証運行は令和5年12月から、本格運行は令和6年4月から、移行の予定。

詳しくは伊那市役所企画部企画政策課までお問い合わせください。

☆ご意見をお寄せください。
生活相談も受付ます。

飯島みつとよ ☎72-8487

携帯090-8592-8124

柳川ひろみ ☎76-5770

携帯090-9667-5302

2023年11月号

柳川ひろみ

市議会 一般質問 報告

妊産婦の医療費無料化 産後ケアの充実を

箕輪町は、今年8月から妊産婦の医療費助成を開始し、県内8市町村が実施しています。長野市は初回の産科受診費用助成を、須坂市は産婦健康診査を助成しています。

柳川ひろみ：妊産婦の医療費は無料にしてはどうか。

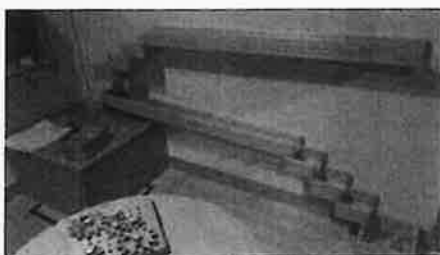
白鳥市長：県内の給付状況、市の財政状況を見ながら一部負担ありで実施可能か検討する。

柳川ひろみ：①産後ケアの対象者の拡大・時間の拡大、②ママヘルプサービスの利用者拡大、③里帰り出産の際の上の子どもの保育園での預かり保育の3点に取り組むべきでは。

白鳥市長：①医療機関や助産所と協議し、受け入れ可能な人数の調整を行い、事業の見直しをする。②単なる家事代行ではないことを念頭に置いて事業内容の検討を行う。③空きがあれば入れる。昨年度は8人受け入れた。

おもちゃ美術館について

柳川ひろみ：木曽町に昨年おもちゃ美術館がオープンした。旧黒川小学校の校舎を活用して、木



↑曲げわっぱや枡を使ったおもちゃ製の積み木だけでなく、多彩な木のおもちゃで実際に遊ぶことができます。小さな赤ちゃんから小学生・大人も楽しめる内容です。伊那市にもおもちゃ美術館を設置してはどうか。

また、市内で伊那市産の木のおもちゃを買える場所を。

白鳥市長：姉妹館の東京おもちゃ美術館を2回ほど視察した。ランニングコストが数千万円かかる。東京おもちゃ美術館には市のウッド



スタート事業の監修をやっている。木曽町を利用してほしい。伊那市産の木のおもちゃ販売は場所を検討したい。みはらしファームの木棲舎では販売している。

伊那北駅前の再開発について

5年後の高校再編に向け、伊那北駅、伊那弥生ヶ丘高校の将来的な活用、イナダニ・シーズ、信州大学農学部、南信工科短大などを含むまちづくりが議論されています。

議会は市内の4つの高校の学生と意見交換を行い、まちづくりも意見交換をしました。

柳川ひろみ：高校生は「駅前などで友達と気軽におしゃべりする場所がほしい」との意見が多かった。市の施設でどうにかならないか。また、将来的には新しく設置を。

白鳥市長：伊那北駅の再整備の中で、高校生の憩いの場を考えている。街の中にも高校生が気楽におしゃべりし、議論できる所を展開したい。

柳川ひろみ：伊那北駅については、再整備の際に、東側に改札口の設置や、駅前駐車場の拡充が必要ではないか。

白鳥市長：伊那北駅は、今の駅舎の造り替えと、駅北側の優良建築物との融合性・整合性、駅前ロータリーに車の退避場所、県道の安全確保に歩道橋などを総合的に検討中。

高校生が集う場所も必要。東側からの改札口設置も検討中。JR東海とよく協議していく。

2023年11月号

決算審査の主な質疑

質問「ふるさと納税の経費は、返礼品の送料や募集サイト使用料に市民の税金が充てられている。その分を他の事業に充てるべきでは」

答弁「ふるさと納税の経費は、全て頂いたふるさと納税で賄っている。経費は人件費を含めて約45%で、残りの55%を様々な事業に活用している」

質問「ヤングケアラーについてどんな相談があるか。どんな支援をしているか」

答弁「本人からの直接の相談はないが、ヤングケアラーではないかという情報提供はある。支援としてはコーディネーターが児童や学校からの相談にのり、助言や適切な福祉サービスに繋げている。ヘルパーが訪問し家事や育児の支援や、生活困窮の場合は食料支援をしている」

質問「上伊那クリーンセンターへ資源物も可燃ごみとして出されている。資源物回収への周知を本格的に考えるべき。可燃ごみの増加をどう考えるか」

答弁「可燃ごみが増えると処理能力や施設への影響も出てくる。資源物の分別や、生ごみの水切りなど更なる周知が必要。一人当たりどのぐらい可燃ごみを減らす必要があるか周知していきたい」

質問「美和診療所の患者がコロナ禍以前から減少しており、経営を圧迫している。診療所の適正運営と地域医療を維持するための対策は」

答弁「コロナ禍で定期的な運営に係る会議をできずにいた。診療所と情報共有し、対策を練り、地域医療をどのようにしていくか検討を進めたい」

質問「馬の背ヒュッテへの委託料と利用料金はいくらか。山荘管理事業への一般財源増加の理由は何か」

答弁「委託料1,891万円、利用料679万円。増加した理由は利用料収入が少なかったため」

伊那中央病院で 無痛分娩の実施や 立ち合い出産の再開を

9月21日、伊那中央行政組合議会が開かれ、伊那中央病院や伊那中央衛生センターなどの決算状況などを審査し承認しました。

柳川ひろみ市議は、一般質問で、伊那中央病院での無痛分娩の実施（本人の希望で選べる）や、立ち合い出産の再開（現在は、新型コロナ対策で休止中）を質問しました。

伊那中央病の本郷病院長は「中央病院は自然な分娩を推奨している。立ち合い出産については、新型コロナの状況を見て再開したい」との答弁でした。

伊那中央病院の医師不足、特に 救命救急センターの医師不足への対応

柳川市議は、伊那中央病院の医師不足、特に救命救急センターの医師不足についても質問。病院長は「救命救急センターの医師は、昨年度は6名だったが現在は4名。他の診療科の医師も協力し対応しているが大変な状況。7月からは上伊那医師会の協力で8名の医師が、夜間1次救急を担って頂いている。

2次救急は昭和伊南病院・辰野病院・伊那中央病院、3次救急は伊那中央病院、飯田市立病院、諏訪日赤病院が担っている。医師不足の解消に努力しているが、信州大学も救急救命医は不足し

ているので厳しい」との答

弁でした。



日本共産党伊那市議団だより

飯島みつとよ 市議会 一般質問 報告

伊那市が自衛官募集のために若者の名簿を自衛隊に提供していることについて

伊那市は、住民基本台帳から18歳と22歳の全市民の「住所・氏名・年齢・性別（住基4情報）」を、自衛官募集の適齢者名簿として、法令で定める「閲覧（書き写し）」に代えて、本人に何の周知もしないまま自衛隊に提供しています。

この8月に市民の皆さんが市長に対して、「本人の同意もなく個人情報を提供することは、プライバシー権の侵害であり、自衛官募集を積極的におこなうことは、戦争する国家づくりを進め、子や孫たちを戦場に送ることにつながる。若者の個人情報を自衛隊に提供しないように」と訴えています。

私のこれまでの一般質問の答弁において市長は、「個人情報の保護に関する法律」で個人情報提供は原則禁止で厳しく制限されていることだけは認めますが、その一方で提供できるとも答えます。

しかし県内19市のなかにおいては、自衛隊に名簿を提供せず、「閲覧」だけに留めている市もあります。（上田市・須坂市・小諸市・中野市・大町市・飯山市・茅野市・東御市・安曇野市）

私は、市の提供名簿からの除外申請については、鹿児島市・北九州市・札幌市などのように市の周知チラシ・ポスターを作成し名簿対象者への配布、「電子申請」による受け付け、受付期間も長くとるよう求めています。今後も市民や若者の皆さんといっしょにこの名簿提供の違法性を訴え続けます。

飯島みつとよ：市長は18歳と22歳の若者の名簿を無断で自衛隊に提供しているが、市民の中止要請にどう答えるか。県内9市は提供していないのでやめてほしい。



白鳥孝市長：名簿提供はこれからもおこなう。来年度から名簿からの除外申請を受け付けたい。

飯島みつとよ：名簿を提供している若者には郵送などで同意不同意をたずねるべきではないか。

白鳥市長：現状ではホームページで周知する。

飯島みつとよ：周知は、チラシ・ポスターでおこない、除外申請も電子申請を受け付け、期間も4カ月以上とるべきではないか。

白鳥市長：参考として研究する。

学校給食費の無償化を

飯島光豊：市の学校給食費の無償化は予算の1%、3億円で実現できる。検討状況は。

白鳥市長：まだ検討中である。

